とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

	カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	３側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング																	
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	役員や上長による日常の社員とのコミュニケーションで、雇用・教育・昇進・登用・福利厚生などあらゆる雇用条件で差別が無いことを確認。経営方針に明示する。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	役員や上長による日常のコミュニケーションでハラスメントが無いことを確認。社労士と相談し就業規則に防止規定を盛り込む。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない			○	基本	・労働基準法等の内容を理解し、長時間労働是正のための生産性の向上、労働時間管理体制、多様な働き方を許容する勤務体制の整備・対応を行う。 ・安全衛生委員を任命し、時間外勤務、有給休暇取得状況を確認する								8.5 8.8									
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	・当社に外国人労働者は勤務していないが、採用する際には差別禁止を再確認する。				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	・安全衛生委員を任命し、随時会議を行い安全意識向上と問題解決をはかる。			3					8									
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○		基本	・定期健診の後に行われる医師による個人面談、指導の際にメンタル面の相談も受けられるよう配慮する。			3														
7		【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	65才超の高齢者、女性の採用を積極的に行う。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
8		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○	応用	年１回の定期検診後に産業医と個別に相談・指導を受けられるようにし、必要であれば継続して健康のためのアドバイスを受けられるようにする。ワークライフバランス改善のため、年間休日を増やす。			3					8									
9		【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○	応用	会社負担による職務や役割に応じた研修体系の整備と実施。				4				8	9								
10		【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		○	○	応用	パートタイム・有期雇用労働法、労働契約法などの内容を理解し、同一労働同一賃金等の原則に則った体制を整備し対応する。								8.5		10.2 10.3							
11	環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	法令について学習の機会を設け、社内担当をおいて、削減・適切な処理に勤める。 包装資材のリユースをすすめ、工程間で発生し廃棄される予備紙を削減する。											11.6	12.3 12.4 12.5		14.1			
12		【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	季節ごとの自社の電力・ガソリンの使用量を把握し削減計画をたてる。							7.3						13				
13		【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	工場のLED照明化省エネ機器に入れ替え、アイドリング削減などでガソリン使用量を削減する。工程の改善で資材の無駄を減らす。							7.2 7.3					12.4	13.3				

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

	カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	３側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
14	環境	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	○	○	○	基本	製品化学物質管理マニュアルを作成・周知し、使用量の削減、代替をすすめる。			3.9			6.3					11.6	12.4					
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	○			基本	啓発用印刷物の寄贈等を通じ地元の自然保護団体と協力し、保護啓発につとめる。						6.6									15		
16		【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	○			応用	現像不要の製版システムを採用し、現像廃液排出ゼロにした。湿し水、洗浄廃水の法令に基づく適切な処理を行う。						6.4 6.6											
17		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	○	○	○	応用				3.9			6	7					12	13.3	14	15		
18		【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している			○	応用	環境に対する取り組みと「環境基本方針」をHPに掲載する。												12.6					
19		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	○			応用								7.2						13				
20		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	○		○	応用													12.2	13	14	15		
21		【３Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	○		○	応用	生産過程で出る損紙の削減、分別を徹底し、リサイクルを推進する。また、包装紙・箱など包装資材の再利用を行う。設備メンテの内製化、定期実施で設備の長寿化をすすめる。						6.3					11.6	12 12.5	13	14	15		
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	法令について学び、コンプライアンス規定を作成する。																16 16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	法令について学び、コンプライアンス規定を作成する。																16	
24		【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている			○	基本	法令について学び、コンプライアンス規定を作成する。								8.2 8.3	9								
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している		○		基本	法令について学び、コンプライアンス規定を作成する。最新のセキュリティソフトを導入する。																16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		○		応用	取り扱っていないことを確認した。																16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	○	○	○	応用						5			8		10		12	13	14	15	16	17
28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している		○	○	基本	製品品質チェックシートの使用を徹底し、製品品質の信頼性を高める。			3.9									12.4					
29		【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している			○	基本	各工程ごと製品品質チェックシートの使用を徹底し、製品品質の信頼性を高める。リピートオーダーに備え製品ごとの作業履歴を保存し改善点を明確にする。									9								

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

	カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当 環境	社会	経済	期待レベル	具体的な取組（県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
30	製品・サービス	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	○		○	応用	ベジタブルインキなど有害揮発成分の少ないインキを使用する。						6						12	13	14	15		
31	製品・サービス	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	○	○	○	応用	さくら市の希少な動植物保護の啓発用メモ帳などを提案し、受注する。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
32	社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	○	○	○	基本	臭気・騒音・ごみなど工場周辺への悪影響をなくし、定期的に工場周辺の清掃活動を行う。				4					9		11	12		14	15		17
33	社会貢献・地域貢献	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	○	○	○	応用	定期的に工場周辺の清掃活動を行う。残紙などを活用し、自然保護啓発用や特殊詐欺防止のメモ帳を作成し関係団体に寄贈する。				4							11			14	15		17
34	社会貢献・地域貢献	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	○		○	応用	同党の製品。材料、サービスであればなるべく栃木県内の業者を使う。								8	9		11	12	13				
35	組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している		○		基本	法令について学び、コンプライアンス規定を作成する。																16	
36	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている			○	基本	毎年作成する経営指針書を全社員で共有し、毎月の会議で確認している。								8	9								17
37	組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている		○		応用	法令について学び、コンプライアンス規定を作成する。																16	
38	組織体制	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている		○		応用																	16	
39	組織体制	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている		○		応用	法令について学び、コンプライアンス規定を作成する。																16	
40	組織体制	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている		○		応用	当社経営理念にある地域文化振興のお役立ちをするために地域の自然保護団体や文化事業に積極的に協力する。																16	
41	組織体制	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している		○	○	応用	ステークホルダーとの対話の機会を設ける。																16	17
42	組織体制	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	○	○	○	応用	業界団体での災害時相互応援協定を作成した。BCPの勉強会に参加し作成を目指す。									9		11		13 13.1			16	
43	組織体制	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている			○	応用	後継者を決め、教育する。								8	9								17

様式3号

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	３側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング																
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1																						
2																						
3																						
4																						

【記載留意事項】

・ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、間接的（結果として）に寄与する場合は**赤字**で番号を記載しています。
（ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピングの整数はＳＤＧｓのゴール（例：７）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。）

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。
なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度　など）